

ボランティアグループ訪問メモ

2014年10月30日
江戸川総合人生大学同窓会
世話人会

訪問グループ名: 江戸川グリーグリーン

回答者: 堀川代表、後藤さん、
長部さん(児童遊園にてインタビュー)

訪問日時: 2014年10月27日(月)

訪問者: 川島、小泉、竹原(児童遊園のみ)、川瀬(記)
11時~南小岩二丁目南児童遊園・柿の木坂更科

1. ボランティアグループの活動内容

- 1) 2006年10月設立、江戸川まちづくり学科2年次に6人の仲間で「小岩6レンジャー」の名称で立ち上げ。
- 2) 活動場所は南小岩二丁目南児童遊園と江戸川区立鹿本幼稚園の2ヶ所でしたが、幼稚園は今年3月に廃園になり、現在は南児童遊園で毎月第1、第3月曜日に活動している。
- 3) 花の手入れが好きなメンバー10名でゆるやかな代表のリーダーシップのもと、草むしり・花壇づくり・ベンチのペンキ塗り等手入れの行き届かない公園内を花と緑で生き活きさせています。
- 4) 会費は徴収せず、以前稼いだ臨時収入でまかなっている。

2. ボランティアグループの活動としてうまくいっていること、アピールしたい事、活動をうまく進めるコツなど

- 1) 個性の強いメンバーがそれぞれの良いところを発揮し、堀川流のリーダーシップで8年間継続している。
- 2) メンバーには特技(朗読・俳句・絵画・陶芸・ハーモニカ・折り紙・・・等々)を持った方々が居て、このグループの活動を通じて交流を深めている。
- 3) 広報誌「江戸川グリーグリーンだより」の掲載内容は公園ボランティアの内容に俳句やメンバーの関連したイベント等も掲載し、コラボレーション・交流会的な要素を大切にしている。
広報担当者の努力で継続して発行し、情報の共有と活動の記録としても利用価値がある。
- 4) 無理をしないそしてみんなで楽しく続けることで認知度を高めていくことが大切。

3. ボランティアグループスタッフの確保をどのようにしているか、うまく確保できているか。

- 1) 広報誌「江戸川グリーグリーンだより」は今年の10月現在で第87号を発行し、人生大学のホームページには2010年6月(第34号)から継続して掲載している。
- 2) 在校生への活動内容紹介等を通して7期生の入会者があった。

4. ボランティア活動対象者をどのように確保しているか、情報を得ているか。

- 1) グループスタッフとシルバー人材派遣者1名とで活動している。

5. 活動場所(会場)の確保はどのようにしているか。問題点はないか。

- 1) 鹿本幼稚園は入会者からの紹介でスタートしたが今年3月末で廃園が決定し活動中止。
- 2) 南小岩二丁目南遊園を活動拠点にしている。
地元ボランティアとの協働・バトンタッチが今後の課題。

6. その他問題点や今後の活動に必要なことは何か。

- 1) 花壇の花を抜いたり、花を持ち去る人がいて残念である。
- 2) スタッフの高齢化、体力の衰えへの対応

7. 在校生の40時間活動体験をグループとして受け入れるか。

- 1) 受け入れ可能です。

8. その他

- 1) 当日は俳句関連の行事が有り主要メンバーと広報担当者が体調を崩し不参加だったのが残念でした。
- 2) 人大ボラ連にイベント予定が一覧で見られるものを作成して欲しいとの要請を受けました。

江戸川グリーングリーン写真集



南小岩二丁目南児童遊園



当日参加のメンバー



児童遊園内には体操遊具も



児童遊園内の掃除



お茶とお菓子をご馳走になりました 現場で活動内容の聞き込み



総会前日でも竹原さんも駆けつけ



江戸川グリーングリーンの看板



ボランティアは草むしりから(体験)



花は区から提供されます



中央部が持ち去られ花がなくなったベンチの絵もメンバーが描きました



メンバーと訪問者(小泉さん貼付けでゴメン



春にはこの樹の下でお花見の宴会



柿の木坂 更科でインタビュー